

団体名 周東古代ハスの会（岩国市）

代表者名	南谷 多賀男	団体の目的
構成員数	15人	古代ハスを通じ、花いっぱい運動の推進と環境美化に努めるとともに、会員の親睦融和、市民とのふれあいを深め、花のある自然豊かな、明るく住みよいまちづくりを進める。
設立	2010年(H22年)4月	
問い合わせ先	☎090-5693-5715（南谷）	

事業名 周東古代ハス・ギフチョウ・山野草等ピオトープづくり事業

事業の目的 ・古代ハスを中心に生息していた動植物の復活と保護保存に努め、ピオトープとして自然との共生を図り、市民の憩いの場・自然観察の場としての環境整備を図る。

事業の内容

- ・ギフチョウ復活事業
開催日:4月7日 場所:丸太村 参加者:67人
内容:ギフチョウの羽化から幼虫の飼育見学会開催
- ・野鳥保護事業
開催日:5月12日 場所:丸太村 参加者:15人
内容:小鳥の巣箱作り、巣箱掛け教室開催
- ・万葉の森山野草苗植え付け植樹
開催日:5月16日・17日、6月21日 参加者:12人
内容:サギソウ、リンドウ、桔梗、アジサイ等の植樹
- ・10周年記念周東古代ハスマつり
開催日:7月7日 9:00~15:00 場所:丸太村・万葉の池 参加者:200人
内容:お話し:「古代ハス池の生き物」橋本順子さん(森林インストラクター)
講演:「古代ハスと周辺歴史」松岡睦彦さん(柳井市文化財保護審議会会長)
演奏会、ふれあい俳句・短歌・絵手紙・写真コンテスト、古代ハスの育て方相談、ハッチョウトンボ見学会など

事業の成果

- ・古代ハスマつりでは、多くの人が集い、ふれあいと交流を深めることができた。
- ・丸太村、万葉の池などの景観の素晴らしさを広く市民に知っていただくことができた。

活動現場レポート! 10周年記念周東古代ハスマつり (R1.7.7/丸太村・古代ハス万葉の池)

オープニングセレモニーの後、地元の音楽家やバンド等のコンサートでは、演者のトークも巧みで観客はとも楽しんでいる様子でした。

次に、森林インストラクターの橋本順子さんによる水辺に生息する生き物についてのお話は、クイズを交えながら楽しく学べる内容でした。

休憩後の象鼻杯では、ハスの葉を使ってジュースやお酒を飲むもので、特に子ども達の飲む姿は愛らしく多くの方が撮影をされていました。

続いて、柳井市文化財保護審議会会長の松岡睦彦さんから古代ハス周辺の歴史についての講演がありました。その後、皆さん、池に移動し、南谷会長の説明を受けながら、貴重なハッチョウトンボやチョウトンボなどの多くのトンボが池の上を飛び交う様子を見学されていました。

古代ハスの開花は遅れていましたが、睡蓮や紫陽花などの美しさを楽しんでいる方も多く見受けられました。



ハスの葉を使ってジュース飲む



ハッチョウトンボ見学会